

AI 建材リフォーム

「ReCoFit」

操作マニュアル

はじめて操作する方向け / STEP0～STEP5 対応

目次

1. はじめに	1
このマニュアルについて	1
ReCoFit でできること	1
2. STEP0 ログイン	2
2-1. FC アカウントへログインする	2
3. STEP0 ホーム画面	3
3-1. プラン一覧を開く	4
3-2. スタイル管理	5
3-2. 設定・その他	6
4. STEP1 画像アップロード・明るさ補正	7
4-1. 写真をアップロードする	7
4-2. AI 処理で明るさ等を自動補正する	9
5. STEP2 不要物除去	11
5-1. 建物以外の不要物を消去する	11
6. STEP3 施工部位選択	13
6-1. AI 自動検出の施工部位	13
6-2. 不要領域を解除する（軒天井）	14
6-3. 施工部位の削除と部位を追加する（外壁）	15
6-4. 部位を追加する（アクセント壁）	16
6-5. AI 自動検出領域外へ追加する	17
7. STEP4 シミュレーション	18
7-1. 塗装色でシミュレーションする	18
7-2. 実際の建材でシミュレーションする	19
7-3. スタイルを登録・適用する	20
8. STEP5 仕上げ・提案書	21
8-1. 提案内容をきれいに仕上げる	21
8-2. 複数の提案を作成する	22
8-3. Before・After を比較し、提案書を作成する	23
8-4. ご提案書を確認する	24
補足：マニュアルの最新内容を表示する	25

1. はじめに

このマニュアルについて

本マニュアルは、外装リフォーム提案支援サービス「ReCoFit（リコフィット）」を初めて利用する方に、基本操作としてまとめたものです。建物の外観写真のアップロードから、お客様へお渡しする提案書の出力まで、画面イメージとあわせて解説します。

各解説ページは、iPad の操作画面例とアルファベット（機能概要： **A** ）、番号（操作手順： **1** ）の丸文字で構成されています。

まず、機能概要と全体の流れを確認してから、各 STEP を読み進めてください。

ReCoFit でできること

ReCoFit は、「塗り替え・張り替え後のイメージ」を短時間で作成し、そのままお施主様へのご提案書を作成するサービスです。

- ① 建物の外観写真を撮影・アップロードし、AI で明るさを自動補正
- ② 写り込んだ不要物（隣家・洗濯物・ホースなど）を指示後、AI で自動除去
- ③ 外壁や軒天井などの施工部位を AI で自動判別
- ④ 塗装色や実建材を選び、仕上がりをシミュレーション
- ⑤ Before・After を比較し、ご提案書として出力

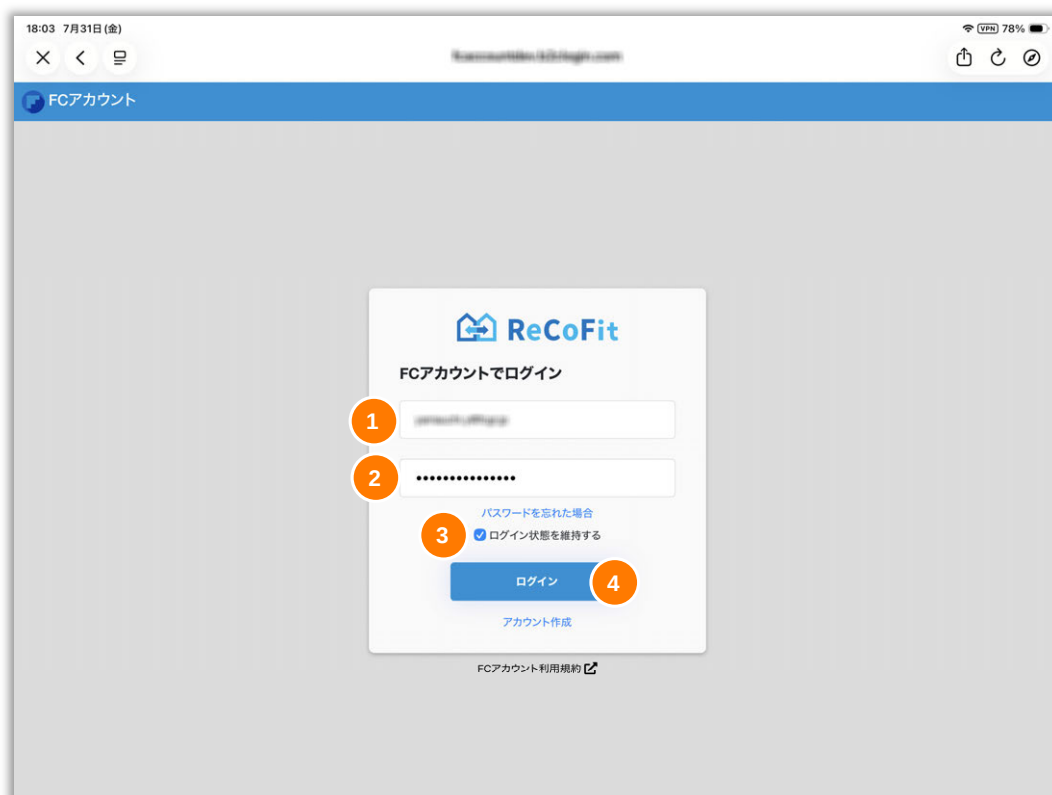
用語の説明（はじめての方へ）

用語	説明
プラン	1 件のお客様（1 棟）に対する提案データ。写真・施工部位・シミュレーション結果などがプラン単位で保存されます。
AI 明るさ自動補正	写真の明るさ・色味・画質を整える機能です。提案に適した見栄えに仕上げます。
セグメンテーション	AI が写真の中から「屋根」「外壁」「軒天井」などの部位を自動で判別し、色分けして表示することです。
施工部位	塗装や張り替えの対象となる箇所（外壁・軒天井・樋など）です。
クレジット	AI 処理を利用できる回数の目安です。画面右上にあるユーザーアイコンから表示される「残りクレジット」より確認できます。
スタイル	選択した建材・色の組み合わせを保存したものです。他のプランでも呼び出して再利用できます。
日塗工番号	日本塗料工業会が定める色見本番号。この番号で塗装色を検索できます。

2. STEP0 ログイン

2-1. FC アカウントへログインする

ReCoFit を使用するには、FC アカウントでのログインが必要です。



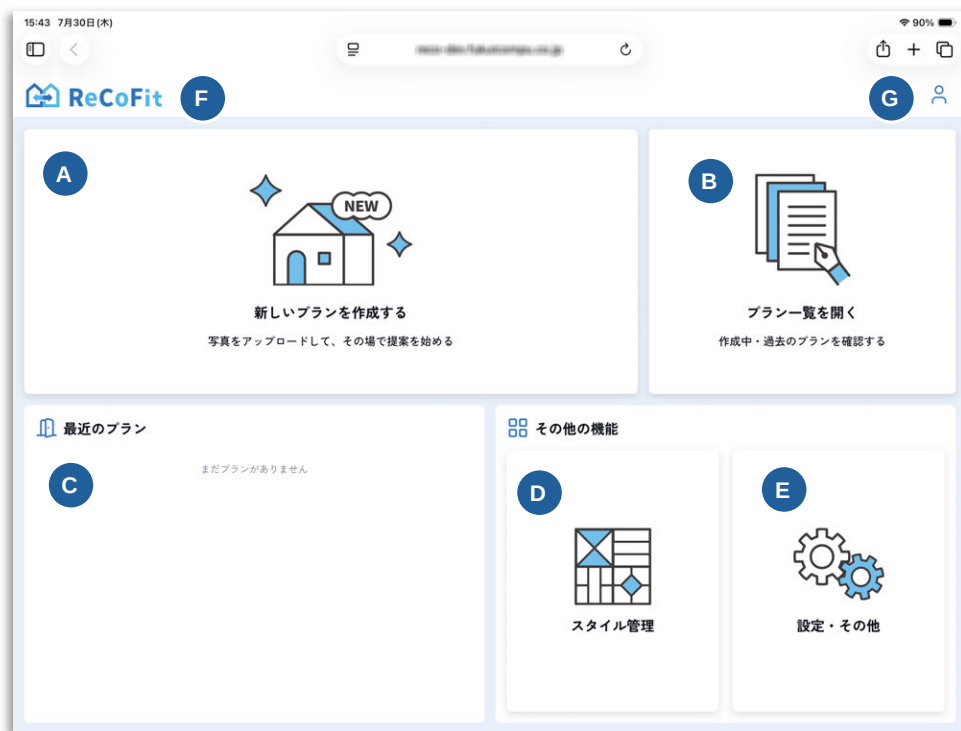
操作手順

1. FC アカウント登録時のメールアドレスを入力します。
2. FC アカウント登録時のパスワードを入力します。
3. 必要に応じて「ログイン状態を維持する」にチェックを入れます。
4. 「ログイン」をクリックしてログインします。

◆ ポイント

- ・FC アカウントをお持ちでない場合は「アカウント作成」から新規登録してください。
- ・パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた場合」から再設定できます。
- ・共用パソコンで使用する場合は、「ログイン状態を維持する」のチェックは外しておくことを推奨します。

3. STEP0 ホーム画面



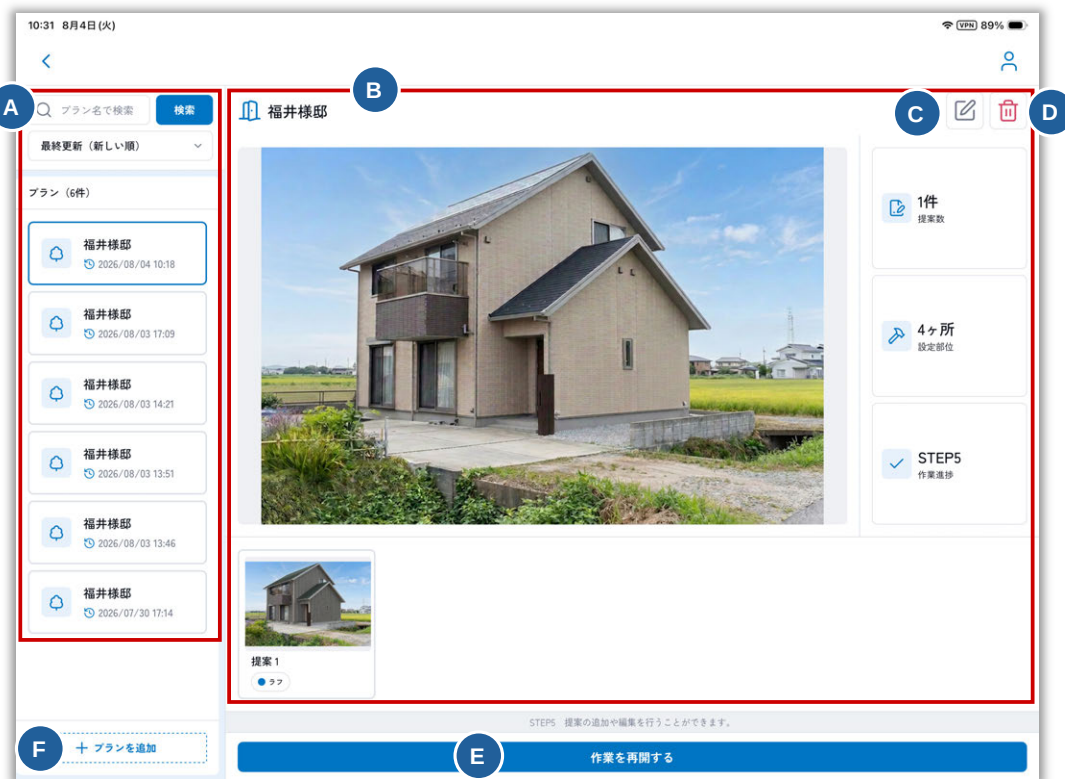
機能概要

- A. 「新しいプランを作成する」：写真をアップロード（撮影/選択）して新規プランを開始します。
※新規プラン作成手順は「4. STEP1」を参照してください。
- B. 「プラン一覧を開く」：保管した全プランを確認・選択することができます。
- C. 「最近のプラン」：直近編集したプランが表示され、確認・選択することができます。
- D. 「スタイル管理」：登録済みの提案スタイルを確認・管理することができます。
- E. 「設定・その他」：ユーザー情報の確認・登録、契約情報を確認することができます。
- F. 「ReCoFit ロゴ」：指定（指・ペン・マウス）すると、このトップ画面に戻ります。
- G. 「（ユーザー）アイコン」：ログインユーザー名、契約プラン・残クレジットの確認、ログアウトすることができます。



3-1. プラン一覧を開く

保管した全プランの確認・作業再開や新規プランを作成します。



機能概要

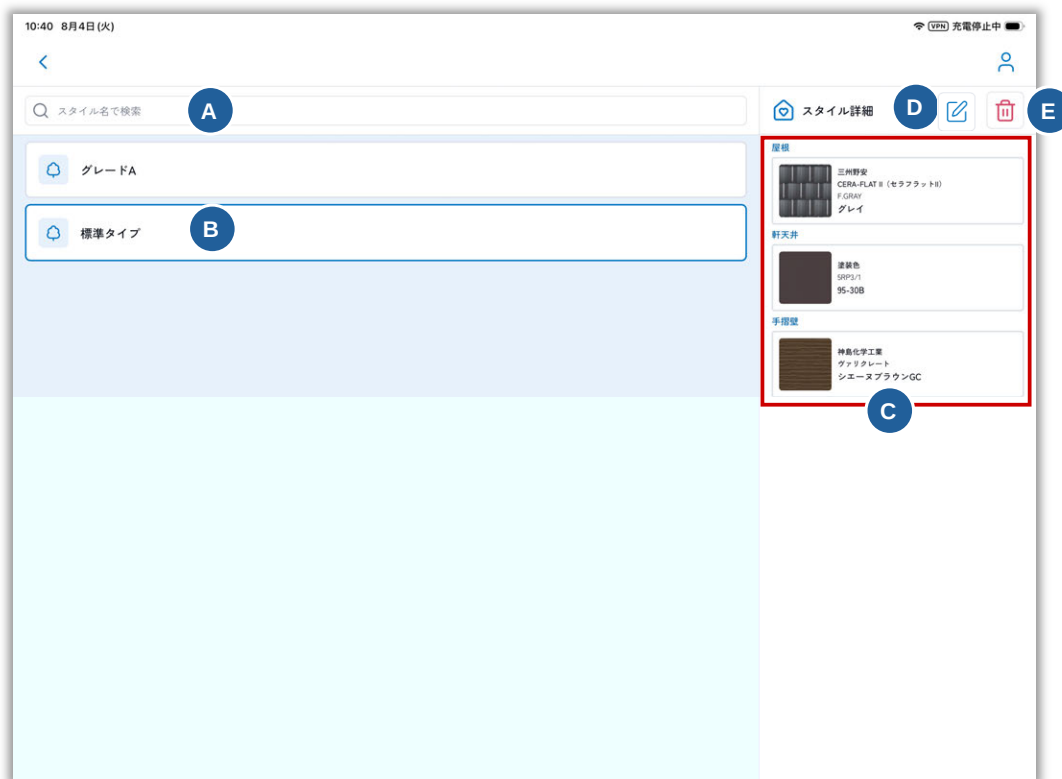
- A. 保管されているプランを検索し、プラン名を一覧表示します。
- B. 選択したプランの概要を表示します。
プランの物件写真、提案数や設定部位、作業進捗状況を確認することができます。
- C. 選択中のプラン名を変更します。
- D. 選択中のプランを削除します。
- E. 選択中のプランを編集します。各 STEP の続きから再開します。
- F. 新規プランを作成開始します。（トップの「新しいプランを作成する」と同機能）

◆ ポイント

作業を中断しても、プランは自動的に保存されます。「プラン一覧」や「最近のプラン」から作業の続きを再開できます。

3-2. スタイル管理

保管したスタイルの一覧表示、内容確認をおこなえます。



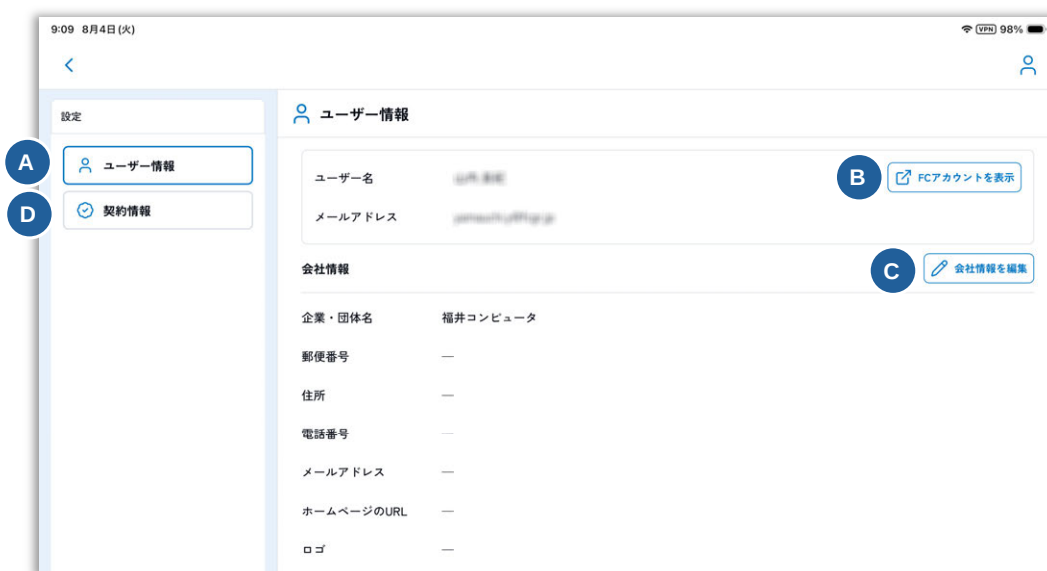
機能概要

- A. 保管されているスタイルを検索します。
- B. 検索されたスタイルを表示します。
- C. 検索されたスタイルの内容を表示します。
- D. 選択中のスタイルのスタイル名を変更します。
- E. 選択中のスタイルを削除します。

◆ ポイント

- ・スタイルの作成・保管は、「STEP4 シミュレーション」「STEP5 仕上げ・ご提案」の「建材情報」でおこなえます。

3-2. 設定・その他



機能概要

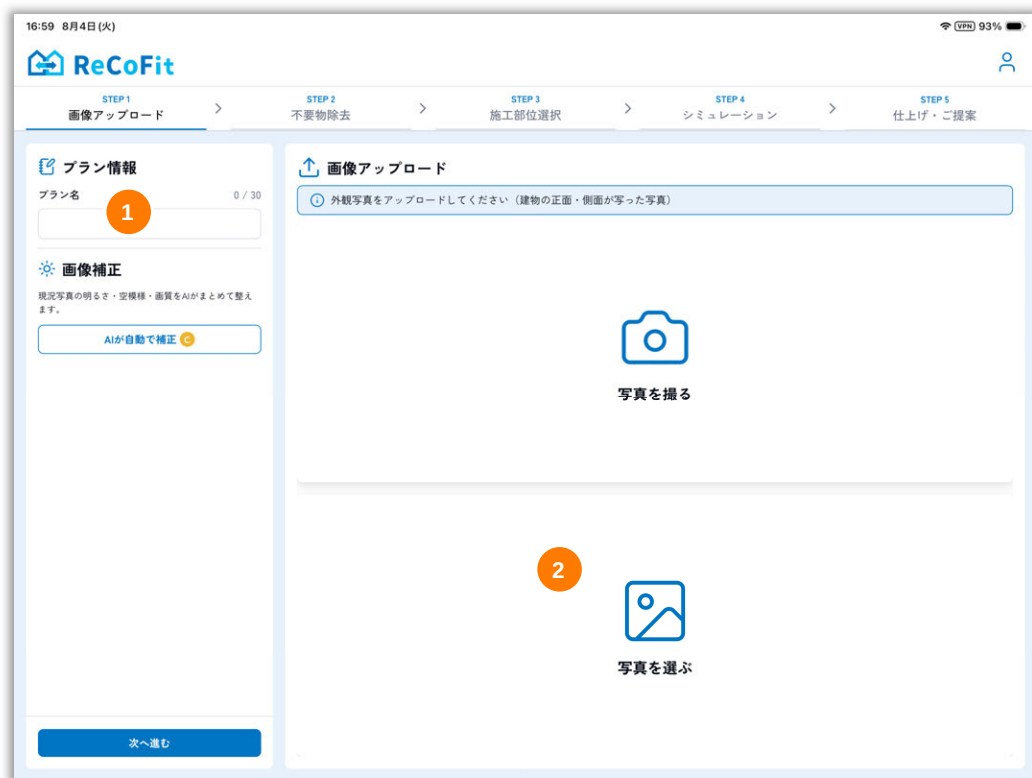
- A. ユーザーアカウント（ユーザー名・メールアドレス）、会社情報を表示します。
- B. FC アカウントに登録されているユーザー名とメールアドレスを表示します。
- C. 会社情報を編集します。

初めて使うときは、会社情報（住所・電話・メール・ロゴ）を登録しておく、ご提案書に自動反映されます（STEP5 参照）。

- D. 契約情報を表示します。

4. STEP1 画像アップロード・明るさ補正

4-1. 写真をアップロードする



操作手順

1. 「新しいプランを作成する」より上画面を開き、プラン名を入力します（例：福井様邸）。



2. リフォームする建物の画像をアップロード（撮影 or 既存選択）します。
ここでは、「写真を選ぶ」より端末内の画像をアップロードします。





※「写真を撮る」：撮影した写真が画像アップロード（写真を使用）されます。

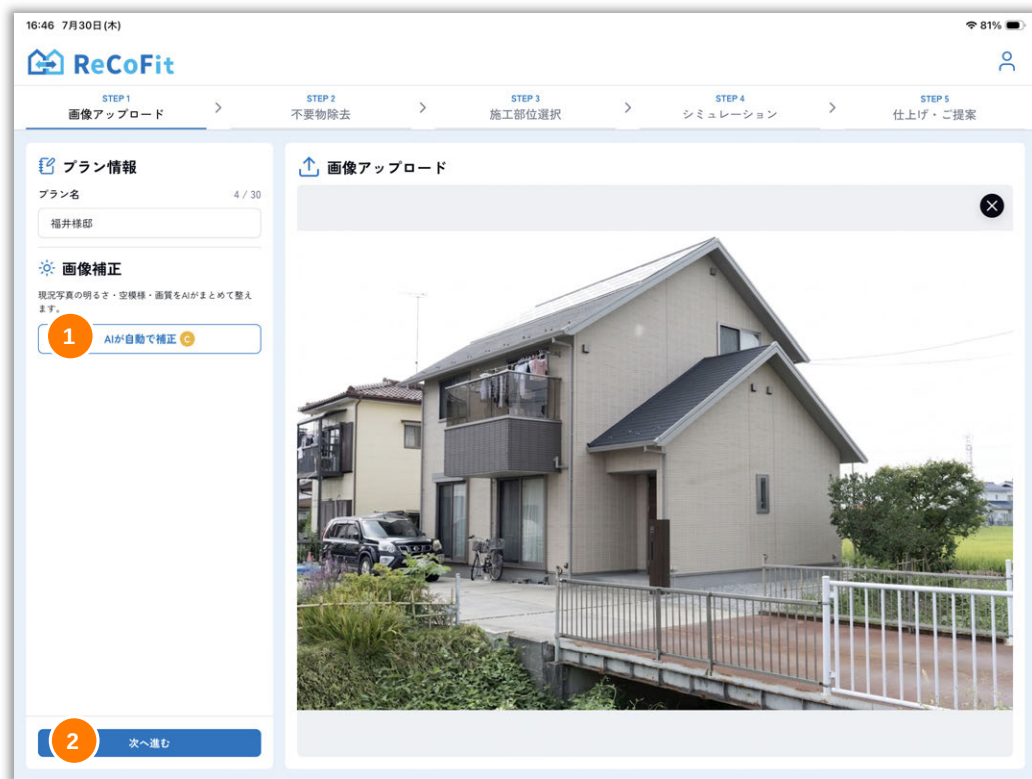
◆ ポイント

- ・建物の正面・側面が写った外観写真（斜め画像）をアップロードしてください。
全体がはっきり写っているほど、AI の部位検出やシミュレーションの精度が上がります。
- ・被写体はなるべく不要なものが移りこまないように撮影してください。AI が処理する作業にはクレジットが発生します。
- ・画面上部のステップバー（STEP1～STEP5）で、現在の操作段階を確認できます。

STEP	画面	操作概要
STEP0	ログイン・ホーム画面	・ログイン後、新規プランを作成 ・初回利用時は「設定」で会社情報を登録
STEP1	画像アップロード	・外観写真を撮影／アップロードし、AI で自動補正
STEP2	不要物除去	・写真の不要物（自転車・洗濯物・電線等）の不要領域をなぞって指定・AI 自動除去
STEP3	施工部位選択	・AI が自動判別した施工部位を確認し、必要な部位を選択 ・不足している部位は手動で追加可能
STEP4	シミュレーション	・塗装色または実建材を選び、仕上がりイメージを作成
STEP5	仕上げ・提案書	・複数提案や Before/After 比較確認し、提案書を出力

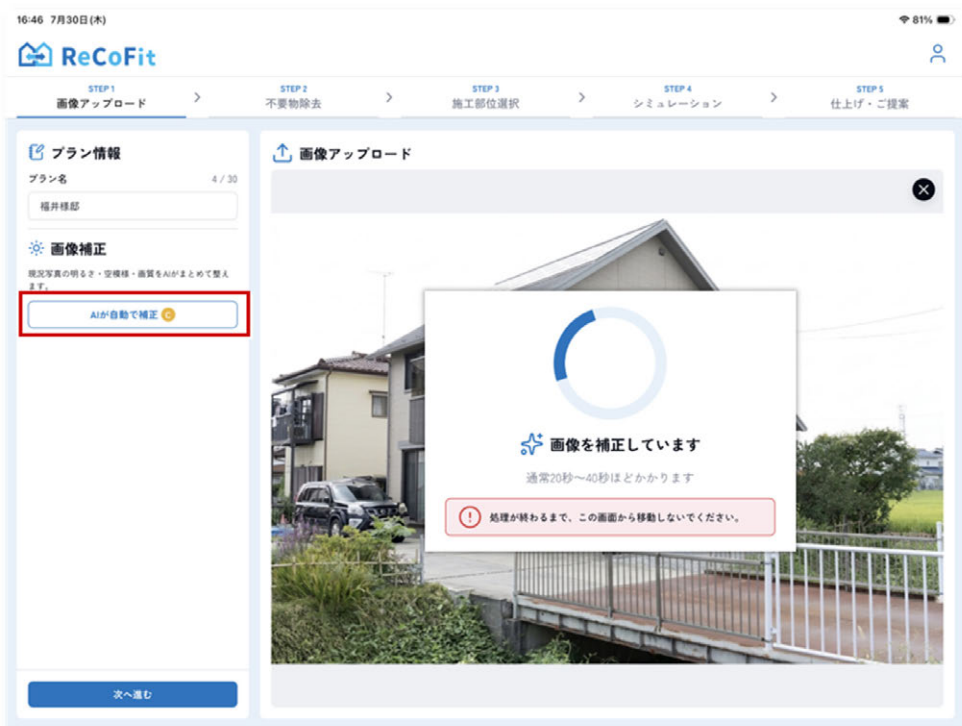
4-2. AI 処理で明るさ等を自動補正する

取り込んだ画像の明るさ・色味・画質を自動補正します。



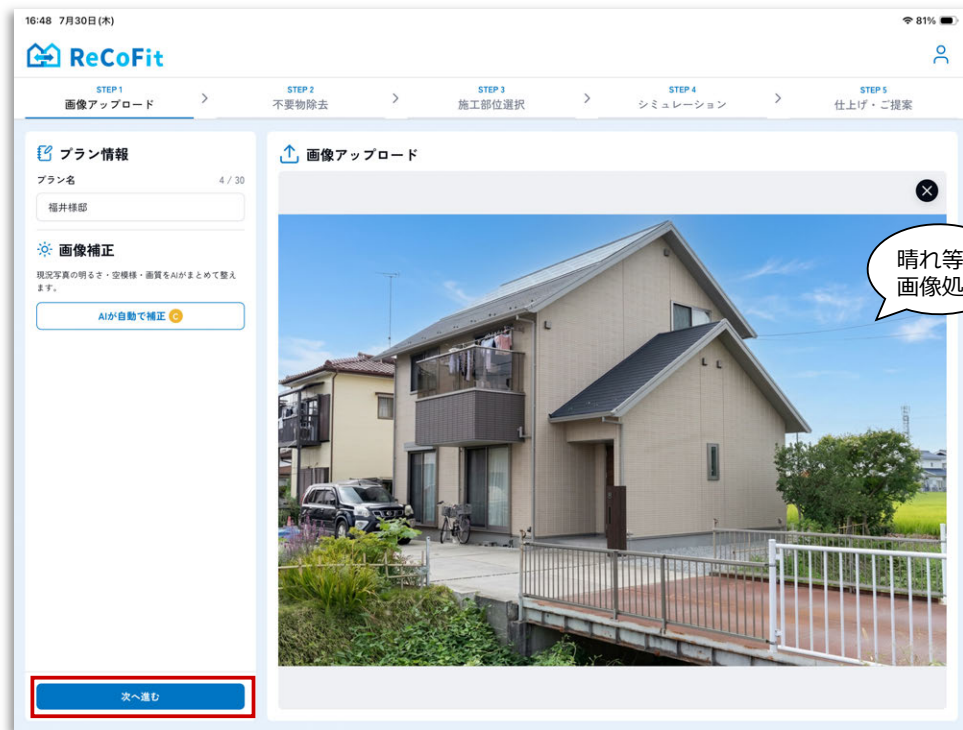
操作手順

1. 「AIが自動で補正」で、明るさ・色味・画質を自動調整します。（数分かかる場合あり）



2. 自動補正を終えた画像が表示されます。

仕上がりを確認し、良ければ「次へ進む」で不要物除去（STEP2）へ進みます。

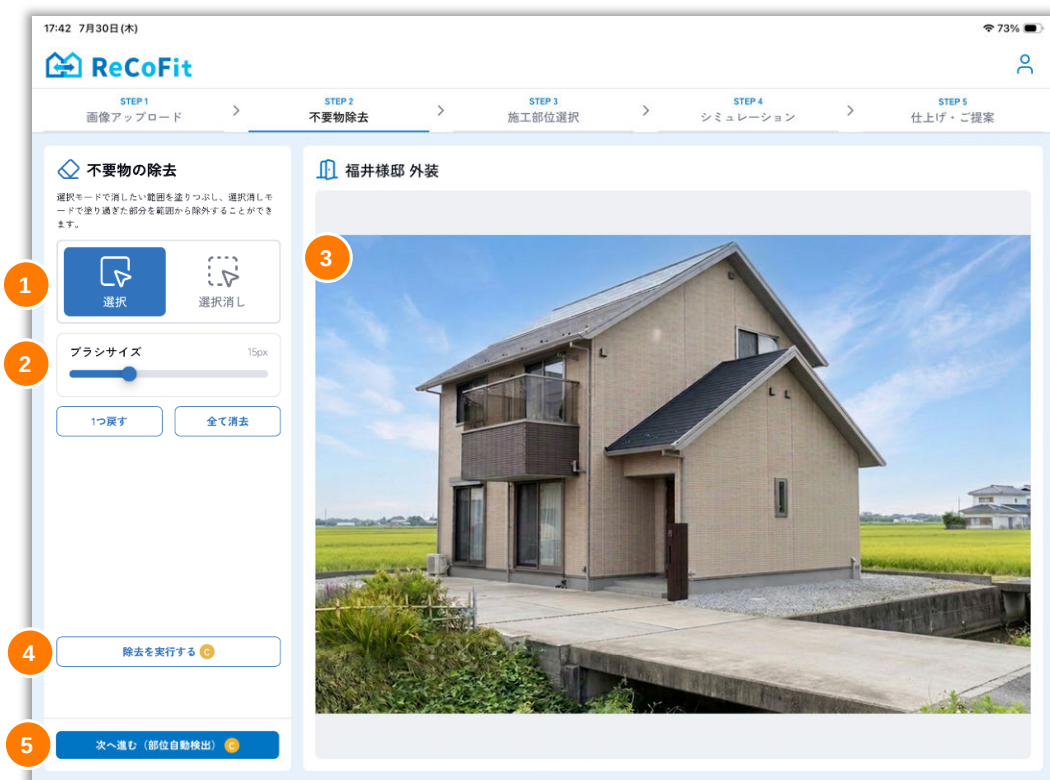


◆ ポイント

- ・ AI 補正は、曇り空の写真でも明るく整えられます。
なお、AI 処理のため、同じ空模様にはなりません。（雲の状態等）
- ・ AI 補正はクレジットマーク（）が表示されている場合に実行することができます。
補正処理は何度でも実行できますが、その都度クレジットが消費されます。
- ・ 補正を元に戻すことはできません。元に戻す場合は  で削除し、再アップロードしてください。
その際、消費したクレジットは元には戻りません。
- ・ 自動補正をせずに次の STEP へ進むことも可能です。この場合、クレジットは消費されません。

5. STEP2 不要物除去

5-1. 建物以外の不要物を消去する



操作手順

1. 「選択」を指定状態（青反転）にします。
2. 「ブラシサイズ」をドラッグして塗る範囲の太さを調整します。（画面例：15px）
3. 写真上の不要物（洗濯物・植栽など）をなぞって選択します。（指・ペン・マウス）
選択部分はピンクで表示されます。（下図例：吹き出し箇所）



4. 「除去を実行する」を実行して、不要選択部分を AI 削除・調整します。（クレジット消費）
5. 仕上がりを確認し、「次へ進む（部位自動検出）」で施工部位選択（STEP3）へ進みます。（クレジット消費）



◆ ポイント

- ・塗りすぎた場合は、「選択消し」ではみ出た部分のみを消去することができる他、「全て消去」で塗り範囲全てを消去します。また、範囲の追加・消去の状態も含めて1つ前に戻す場合は、「1つ戻す」を実行します。
- ・除去する範囲が残った状態で「次へ進む」を実行すると、戻って除去範囲を消去するか、消去を実行するかの選択画面が表示されますので、確認して処理を進めてください。
- ・STEP2 から STEP3 へ移行すると、その後は STEP2 へは戻れません。不要物の除去で過不足がある場合は STEP1 から作成し直してください。

6. STEP3 施工部位選択

6-1. AI 自動検出の施工部位

AI が自動検出した施工部位（屋根・外壁・軒天井）が表示されます。

各施工部位の範囲を確認し、入替シミュレーション対象の範囲を設定（選択・解除・追加）します。

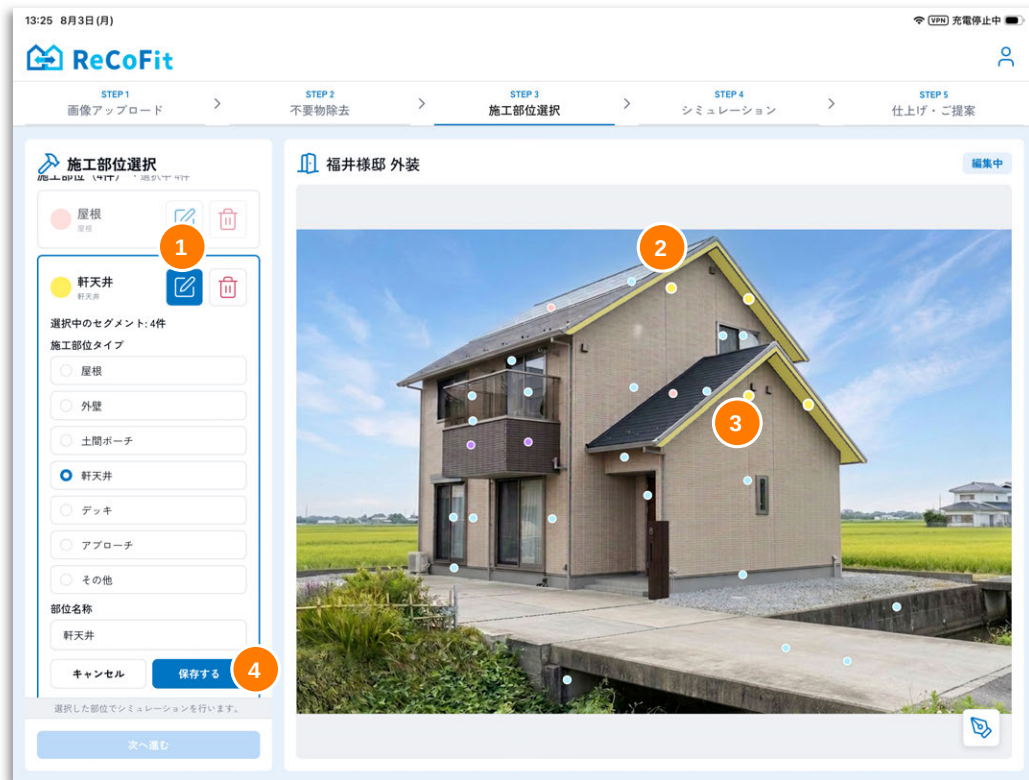


機能概要

- A.** AI が自動検出した施工部位名（屋根・外壁・軒天井）と表示色が表示されます。
- B.** **A** に表示されている範囲が画像側に○マークで表示されます。 （鉛筆）アイコンで該当領域を指定（指・ペン・マウス）して、シミュレーション対象にするかどうかを選択します。
- C.** 検出できなかった施工部位を追加し、AI が検出した部位範囲にその部位を割り当てます。
- D.** （ペン）アイコンは、AI が自動検出した施工部位領域以外の範囲に建材を割り当てます。AI が自動検出した施工部位領域に追加した場合は、マスク効果が機能します。シミュレーションで上塗りされたくない箇所へ入力します。

6-2. 不要領域を解除する（軒天井）

ここでは、軒天として設定されているけらばを解除します。



操作手順

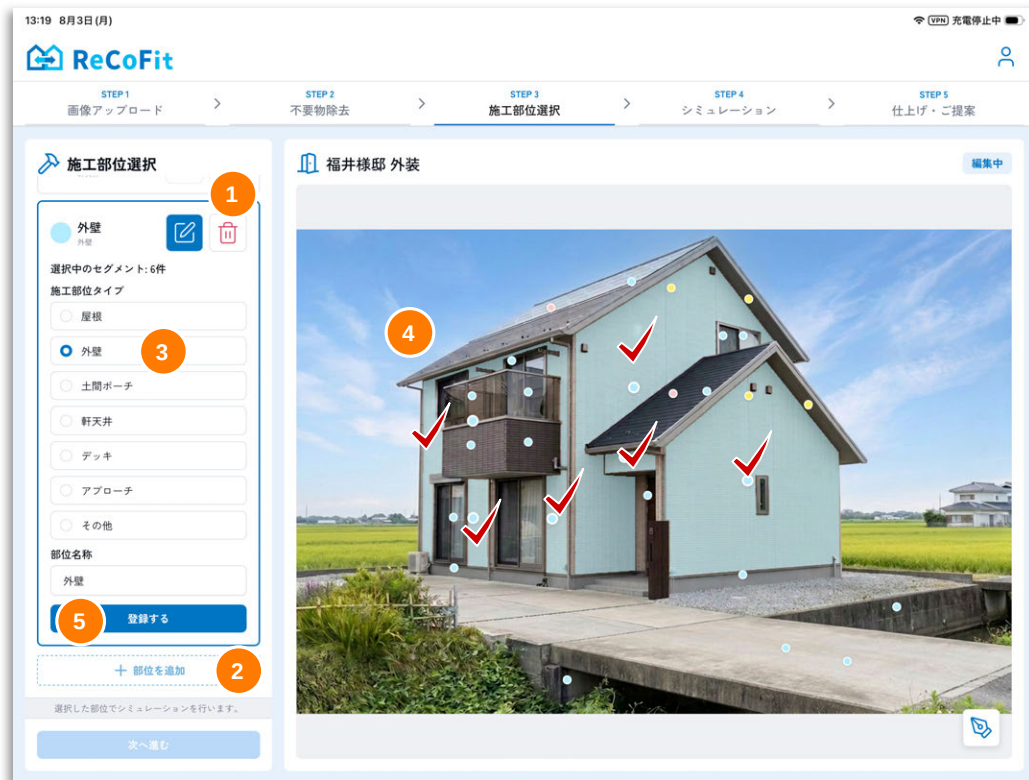
1. （鉛筆）アイコンを指定します。（指・ペン・マウス）。
2. 母屋のけらば部分を指定し、解除します。
3. 下屋のけらば部分を指定し、解除します。
4. 「保存する」を指定します。

◆ ポイント

- ・ AI が写真内の屋根・外壁・軒天井などを自動で判別し、色分けして表示します。不要な部位が選択されている場合は、鉛筆アイコンから対象外にします。
- ・ 選択した「部位タイプ」に応じて、シミュレーションで使える建材が絞り込まれます。実際の部位に近い種別を選ぶと、建材を選びやすくなります。

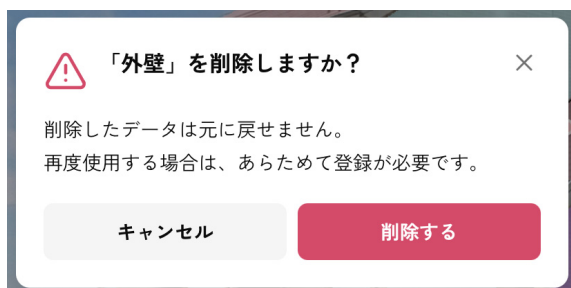
6-3. 施工部位の削除と部位を追加する（外壁）

ここでは、不要範囲の多い外壁を全削除してから、改めて同部位を指定します。



操作手順

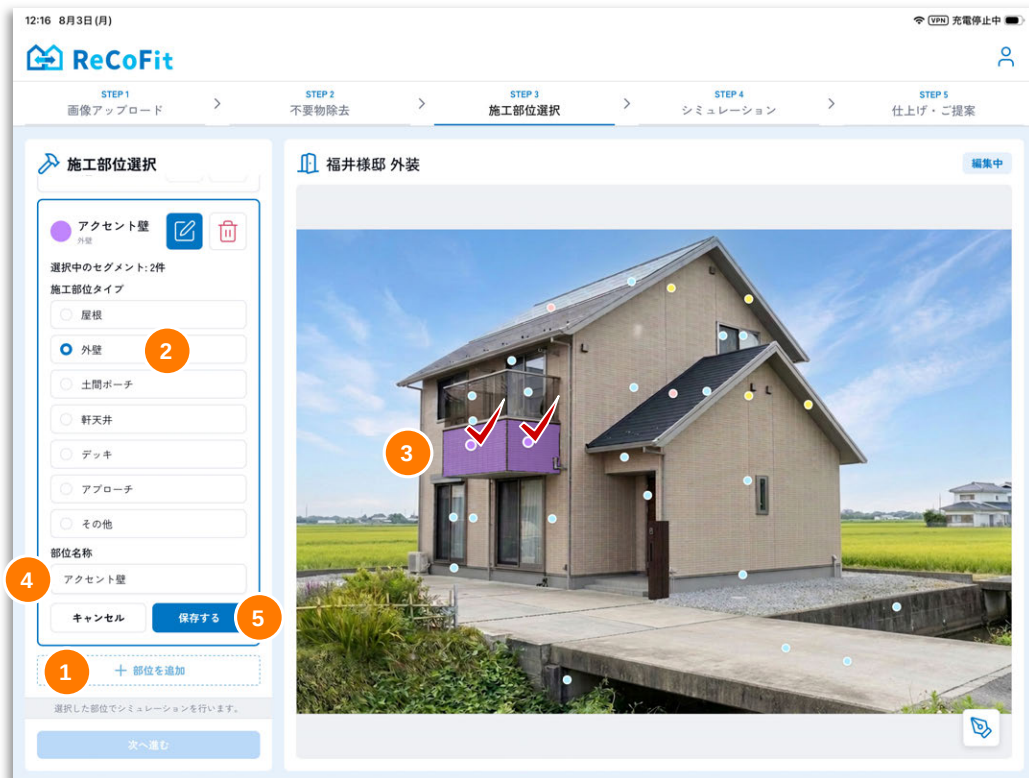
1. 「外壁」の （削除）アイコンを指定して、「削除する」を実行します。



2. 「+部位を追加」を指定します。
3. 「外壁」を指定します。
4. 画像にて、対象の外壁を指定します。
5. 「部位名称」を入力・確認し、「登録する」を実行します。

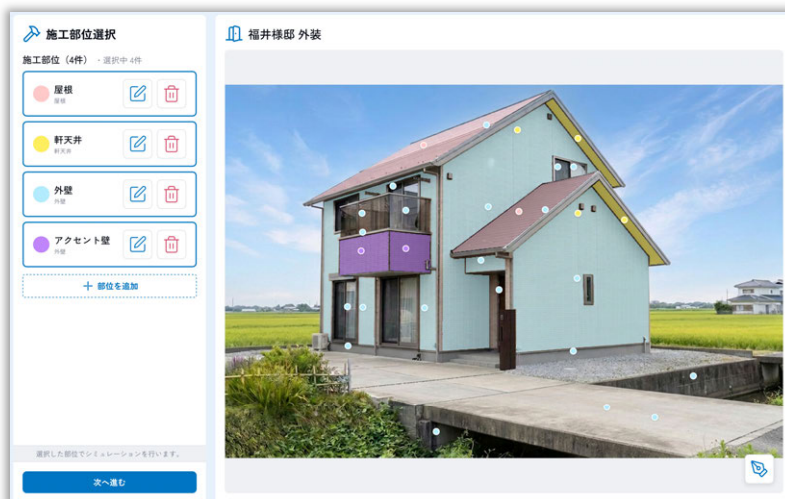
6-4. 部位を追加する（アクセント壁）

ここでは、対象外領域に新しいシミュレーション部位として設定します。



操作手順

1. 「+部位を追加」を指定します。
2. 「外壁」を指定します。
3. 画像のベランダの腰壁箇所を指定します。
4. 「部位名称」に「アクセント壁」を入力します。
5. 「保存する」を実行します。追加時の表示色は、自動的に設定されます。



6-5. AI 自動検出領域外へ追加する

ここでは、玄関横の外灯・ポストにシミュレーション領域を設定します。



操作手順

1. 画面右下の「

3. 「キャンセル」して、カスタム面入力を終えます。
4. 「部位を追加」で「外灯・ポスト」の施工部位を作成します。（前ページ参照）
5. 「次へ進む」を指定します。STEP4 シミュレーション画面の施工部位候補に挙がり、AI 検知外の箇所にもコンテンツを割り当てることができます。
※また、AI 検知内では、マスク効果となり、割り当てない範囲として利用します。

7. STEP4 シミュレーション

施工部位の領域に実塗装色・実建材のコンテンツを割り当てて、シミュレーションします。
(サンプル画像の建物周辺は多少変更有)

7-1. 塗装色でシミュレーションする



操作手順

1. 「塗装色」タブを指定します。
2. 上部の施工部位タブ（屋根・外壁・軒天井・アクセント壁）から対象を選択します。
3. 「日塗工番号で検索」から色番号で検索します。お気に入りやスタイルからも選択できます。
4. 一覧から色を選ぶと、右の画像に塗装後のイメージが反映されます。

◆ ポイント

- ・ 部位ごとに色を切り替えて、組み合わせを試すことができます。
塗装色の選択と同時に写真画像へ反映します。取り消す場合は、同じ塗装色を再選択します。
- ・ 建材コンテンツを選択すると、「目地調整」で目地サイズや目地方向を調整できます。
- ・ 右端の「建材情報」タブ（<<）を開くと、選択中の建材情報を確認できます。

7-2. 実際の建材でシミュレーションする

実際のメーカー建材（サイディングなど）を貼り付けたイメージで作成できます。



操作手順

1. 「建材」タブを選択します。
2. 上部の施工部位タブ（屋根・外壁・軒天井・アクセント壁）から対象を選択します。
3. 建材カテゴリ（例：窯業系サイディング）をドロップダウンから選択します。
設定した部位に合わせて絞込表示されます。
4. 「キーワードで検索」や「メーカーで絞り込み」で建材を検索します。
5. 一覧から建材を選択すると、右の写真に貼り付けイメージが反映されます。
6. 良ければ、「次へ進む」を指定して STEP5 へ進みます。

◆ ポイント

選択した建材アイコンのメーカー情報などは、画面右端にある「建材情報」で確認することができます。

7-3. スタイルを登録・適用する

反映された実塗装色・実建材の状態をスタイルとして保存することができます。
他案件へ反映利用することができます。



操作手順

1. 右端の「建材情報」タブ («) を開き、割り付けた建材・塗装色を確認します。
2. 「スタイルを保存する」を実行し、スタイル名を入力して、「保存する」を実行します。
3. 保存したスタイルを使う場合は、「スタイル」タブを開きます。
4. 一覧から適用したいスタイルを選択します。
5. 「このスタイルを適用する」で、各部位にスタイルが反映されます。
「施工部位タイプ」と「名称」の両方が同一の部位にのみ適用されます。

◆ ポイント

- ・ トップメニューの「スタイル管理」にて、保存した全プランの一覧表示・管理することができます。
- ・ 建材（塗装色）をお気に入り登録するには、対象を「建材情報」から指定して、「☆お気に入り登録」を実行します。お気に入り登録した建材（塗装色）は、各お気に入りタブから選択できるようになります。

8. STEP5 仕上げ・提案書

8-1. 提案内容をきれいに仕上げる

提案内容を高品質の画像に変換します。



操作手順

1. 「この提案をきれいに整える」で、提案画像を高品質に仕上げます。（クレジット消費）
2. 建材を変更する場合（提案：ラフ状態）は、「建材を変更する（STEP4に戻る）」を選択します。

◆ ポイント

- ・1つのプランの中に、色違い・建材違いなど複数のご提案パターンを用意できます。
- ・右上のゴミ箱アイコンで不要な提案を削除できます。

8-2. 複数の提案を作成する

提案を追加する場合の手順です。



操作手順

1. 「+ 提案を追加」を指定して、別パターンを作成します。STEP4 画面へ戻ります。
2. 上図の様に提案を複数作成することができます。

◆ ポイント

- ・気に入った建材・色の組み合わせは「スタイル」として保存しておくのと、他のプランでも呼び出して再利用できます。
- ・時計アイコンが表示された建材は掲載期間が終了しています。別の建材への差し替えをご検討ください。

8-3. Before・After を比較し、提案書を作成する

新旧の比較をおこない、提案内容（仕上げ済み状態）を高品質の画像に変換します。



操作手順

1. 左の提案一覧で、仕上げ済み／ラフの提案を切り替えます。
2. 中央の「⇄」スライダーをドラッグし、施工前（Before）と施工後（After）を比較します。
3. 「提案書をダウンロード」でお客様提示用の提案書を出力します。
4. 「画像をダウンロード（PNG）」でシミュレーション画像を保存します。
5. 「建材情報」パネルで使用建材の詳細を確認できます。

◆ ポイント

- ・ Before・After 比較は、お客様への説明にそのまま活用できます。スライダーを動かし、仕上がりの違いをお見せすることができます。
- ・ ダウンロードした提案書（pdf、xlsx）や画像（png）は、メールや LINE/Teams、プレビューアプリ等に送信することができます。（OS 機能）
- ・ 「建材情報」タブより、建材内容（スタイル）の確認・保存が可能です。

8-4. ご提案書を確認する

ダウンロードした提案書が表示されますので、内容を確認します。



- 「作成日」が自動で記載されます。
- 「施工箇所」に対象部位（屋根・軒天井・外壁など）が一覧で記載されます。
- Before・After 写真が並び、施工イメージを一目で確認できます。
- 2 ページ目に、使用建材がメーカー名・品番付きで自動記載されます。
- 会社情報（住所・TEL・メール・ロゴ）がフッターに表示されます。

◆ ポイント

- ・ 提案書フッターには、ホーム画面の「設定」で登録した会社情報が反映されます。
また、「設定」で会社情報とロゴを登録しておくとう便利です。
- ・ お客様へ渡す場合、ブラウザのプリント機能、他アプリ（メーラー・LINE）添付などを利用してください。



補足：マニュアルの最新内容を表示する

このマニュアルが更新した場合、その内容をブラウザ表示するには、使用ブラウザのキャッシュを消去する必要がある場合があります。

■ Safari の場合（iPad 画面例）

1. 「設定」アプリを開きます。
2. 「アプリ」の「Safari」をタップします。
3. 「履歴と Web サイトデータを消去」より、適宜な期間で履歴を消去します。

